

03

Vol.

NPO法人 よこはまチャイルドライン

代表 徳丸 のり子

Name

地域社会で
子どもを育む
ということ

Theme



こどもの
自ら考えるチカラ
を育てる

総会
勉強会
同時開催

講師



NPO法人 よこはまチャイルドライン

代表 徳丸 のり子氏

日時：2015年 5月30日(土)

第1部 総会 13:30-14:20

※会員以外の方もご参加いただけます。

第2部 勉強会&ワークショップ 14:30-17:00

会場：ウイリング横浜 11階 多目的室
京浜急行/市営地下鉄「上大岡」駅下車 徒歩3分

対象：会員の方、当センターに関心のある方、テーマに関心のある方

参加費：会員の方：無料 非会員の方：1,000円

申込み：faxまたは、下記webからお申込み下さい。

<http://yresearch-center.jp/benkyokai-vol3/>

問合せ：NPO法人 よこはま地域福祉研究センター

tel 045-228-9117

第1部 総会

今年度、特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センターは3年目を迎えました。

「顔の見える関係づくりからはじめる・はじめる」をモットーに、調査・研究活動を柱に、よりよい地域社会の創造を目指す様々なキーパーソンや組織の方々とは様々な仕事をしています。この小さな研究センターを支え、共に歩んでくださっているたくさんの方々、組織・団体の皆さまに改めて感謝いたします。

さて、この度、5月30日(土)第2回の特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター総会を開催いたします。

夢と期待と不安と共にスタートした初年度。そして研究センターの基盤づくりに努めつつ、私たちらしい取り組みのあり方を模索した2年目。3年目を迎える今、次世代に繋がる地域福祉推進・社会貢献活動を確実に行うと共に、今日の社会における人の幸せを追求していきたいと思っています。

会員の皆さまをはじめ、日頃、お世話になっている皆様方、また、私たちの活動に関心を持ってくださる皆様のご出席を心よりお待ちしております。



昨年度は、「しあわせの経済学」を鑑賞しました。

第2部 勉強会

今、時代は、「子ども」について、子どものいる家庭だけではなく社会全体で考える必要があるのではないのでしょうか。

また、教育・福祉・医療・保健・地域福祉等、異なる分野が繋がりをもち、子どもや子育て家庭の今を探り、その健全な成長を阻む課題を見出し、解決につなげる必要があります。

少子高齢社会における「子どもたち」は次世代を担う市民として未来に希望をもち、未来を拓く存在であってほしいと思います。

今回の勉強会では、

- ・家庭や地域における子どもと大人のあり方
- ・子どもの自ら考えるチカラを育てることの重要性
- ・子どもや子育て家庭と社会との関係

等に視点を置いて、徳丸氏にご講演をいただき、その後、ご参加の皆さまと共に「地域社会で子どもを育むということ」をテーマにワークショップをします。



昨年度キックオフ総会・ワールドカフェの様子

徳丸 のり子氏 Noriko Tokumaru

NPO法人 よこはまチャイルドライン代表理事として、こどもの声を直接受け止めるほっとライン事業を展開。各地で講演活動やメディアへの出演等を通し、普及活動に力を入れるとともに、現代のこどもの危機、こどもの声を聴く意味、大人にできることは何かなど魅力あるトークで講じている。国立熊本大学教育学部卒。小学校教諭、編集者、海外支援機関職員など多様な経歴を持つ

勉強会 vol.03 参加申込書 FAX 045-228-9118

ご所属

ふりがな
お名前

メールアドレス(必須)

電話

どちらかにチェックして下さい。

fax

- 第1部(総会)から参加する
第2部(勉強会)から参加する

- 会員である
まだ会員ではない